

令和6年度学校評価 教師用 集計結果

令和6年12月
習志野市立第六中学校

教育活動全般についての質問	肯定率		
	R4年度	R5年度	R6年度
(1) 六中は、学校全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	83%	94%	93%
(2) 六中の学校行事（体育祭・修学旅行など宿泊行事・合唱コンクール等）は、充実している。	100%	100%	100%
(3) 六中は、歌声が響く学校である。	77%	84%	100%
(4) 六中の生徒は、時と場合に応じたあいさつと言葉遣いができる。	76%	56%	43%
(5) 六中は、清掃が行き届いている学校である。	83%	75%	86%
(6) 六中は校舎内外の施設・設備や事故防止に向けた安全な環境づくりに努めている。	83%	91%	76%
(7) 六中の教職員は、いじめや不登校に対して、親身になって対応している。	100%	100%	100%
(8) 六中の教職員は、生徒の悩みや相談に対して、親身になって対応している。	100%	97%	100%
(9) 六中の教職員は、毎学期の学習内容や評価の観点について、わかりやすく伝えている。	93%	97%	100%
(10) 六中の教職員はわかりやすい授業を作ろうと心掛けている。	100%	100%	100%
(11) 六中の教職員は、将来の進路や職業について、生徒に丁寧に伝えている。	90%	97%	100%
(12) 六中の教職員は思いやりや命の大切さについて子供によく語っている。	86%	97%	97%
(13) 六中の学校生活や生徒の様子は、学校だよりやホームページ等で知ることができる。	80%	84%	90%
(14) 六中の生徒は、授業を集中して受けている。	100%	100%	93%
(15) 六中の生徒は、定期テスト前は計画的に家庭学習をしている。	90%	63%	62%
(16) 六中の生徒は、家庭での学習の習慣が身についている。（塾や習い事を除く）	76%	50%	76%
その他についての質問			
(17) 機能性、多様性、価格等、社会情勢の変化に応じた制服の変更を検討することについて。			100%

※肯定率については、「そう思う」、「だいたいそう思う」の全体に対する比率となります。なお、「判断できない」、「無回答」については、全体から除いています。

【まとめ】

<評価点>

全体として肯定率が高く、概ね、教師、生徒、保護者の評価が一致しています。職員は学校教育目標「活力あふれる生徒の育成」の実現に向け、生徒一人一人の思いに寄り添い、支援・指導ができるように常に意識を高く持って、学校運営に臨んでいることが成果に結びついたのでと考えられます。

- ・(7)(8)ではいじめアンケートや教育相談を活用しながら、生徒一人一人の状況、思いに寄り添い、迅速に組織として取り組むように尽力しました。
- ・(10)においては、状況に応じたICTの活用など授業の工夫をすることで、「わかる授業」を心がけ、生徒の自己肯定感が高まるように努めています。また、授業力向上を目指して全教員が授業研修を行い、研鑽を積んでいることも高い肯定率が得られた要因と考えられます。
- ・(11)では、昨年に引き続き、進路学習会に御希望のある1、2年生の保護者も御参加いただき、現在の進路情報をいち早く伝え、参会できない保護者にも連絡メールやホームページで資料の確認ができるようにしました。また、キャリア教育として福祉体験学習、職場体験学習、ゲストティーチャーを招いての講話等を実施することにより、自己の進路に目を向け、自ら進路を決定していく力の醸成に努めました。

<課題点>

- ・(4)については、あいさつが日常生活に浸透するように、教師が範を示し、生徒に「あいさつすることの良さ」について伝えると共に、あいさつがしやすい雰囲気づくりができるように導いていきます。

- ・(15)(16)については、学習の定着を図るために生徒自身の取り組みとして欠かせない事です。定期テストにおける学習計画の立て方や学習方法を指導しながら、普段の学習の重要性や学習習慣の定着を図るために生活習慣を見直すことの必要性を伝えていきます。御家庭におかれましても、御協力をお願いします。

今後も授業研究や各種研修等で教師としての指導力向上を目指し、卒業時には「六中でよかった」と生徒及び保護者が思える学校づくりを目指していきます。